

事業番号	事務事業名	小中学校情報機器整備事業費	所管課名	学校教育課	令和 3 年度課長名	金平 美和子
05565	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	片田篤志
	施策名	31 学校教育の充実	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	校務系サーバーの更新	対応年数が経過したため更新。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 教職員	ア 教職員数	人	見込 実績	175 175	173 173	180 180	180	180
イ	イ	人	見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 教育職場のデータ管理を良好に保つ	ア データ管理が良好に保たれた教員用PC台数	台	目標 実績 達成率	126 126 100.0%	126 126 100.0%	126 126 100.0%	126	126 100.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 教職員の作成データ等保存	ア データ等の保存を行った教員用PC台数	台	目標 実績 達成率	126 126 100.0%	126 126 100.0%	126 126 100.0%	126	126 100.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 10		項 01		目 02		大事業 中事業		予算上の事業名			事業番号	
	一般会計		教育費		教育総務費		事務局費		01	06	小中学校情報機器整備事業費			05565	
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比		
国庫支出金							国庫支出金								
県支出金							県支出金								
町債							町債								
その他特財							その他特財								
一般財源	2,666	5,266	2,149	6,504	6,504	-3,117	一般財源	1,024	4,773	2,148	6,504	6,504	-2,625		
合計	2,666	5,266	2,149	6,504	6,504	-3,117	合計(A)	1,024	4,773	2,148	6,504	6,504	-2,625		
財源名称	従事正職員人数						1	1	1	1	1	1	1		
	延べ業務事務時間						1	1	1	1	1	1	1		
	人件費計(千円)(B)						4	3	3	3	3	3	0		
	最終予算額		2,149 千円		予算執行率		99.9%		トータルコスト(A+B)		1,028	4,776	2,151	6,507	6,507
主な 支出事業内容 (予 算)	備品購入費					1,489 千円		主な 支出事業内容 (決 算)	備品購入費					1,488 千円	

事業番号	05565	事務事業名	小中学校情報機器整備事業費	所管課名	学校教育課
------	-------	-------	---------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
学校現場での情報化ニーズは今後も増加する傾向にある。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
学校の要望に応え教育現場での使い便利を考えて改善を図ってきた。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
特になし

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	学習指導要領の実施のための事業であり、政策体系に基づいている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	義務教育の実施のための事業であり、町が行うことが妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	対象と意図は妥当である。
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	成果は目標水準に達している。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	学習指導要領の実施のための事業であり、廃止することはできない。
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	方法・手段は妥当である。
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	事業費は必要最小限であり、削減余地はない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	人件費は必要最小限であり、削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	受益者は小中学校の児童生徒であり、公平である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																									
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	学校現場での使い便利を考え、改善を図ることができた。																									
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																										
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																										
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																										
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																									
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 学校現場での情報化ニーズに今後も対応していく。																									
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																									
		削減	維持	増加																							
成果	向上																										
	維持		○																								
	低下																										
特になし		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																									